



# 住宅リフォーム助成検討へ

## 新商連と懇談 米山知事が表明

2017年8月27日(日) 第1839号  
新にいがた社 新潟市中央区花園2-3-10 ☎025(247)6366  
毎月第4日曜日 定価150円 1966年7月22日 第三種郵便物認可



懇談でリフォーム助成検討を表明した米山知事(右から2人目)と渡部会長(その左)ら=2日、新潟県庁

新潟県商工団体連合会は2日、米山隆一知事に会が行った「営業とくらしの実態アンケート」結果と要望書を手渡し、懇談しました。知事は住宅リフォーム助成について、県として初めて検討に踏み出すことを表明しました。アンケートは、米山知事が新しく知事になっ

たことを受け、業者の実態をぜひ知ってもらおうと、1月から3月にかけて民商会員中心に行い、2348人から回答がありました。懇談には渡部睦夫会長、野上昇副会長ら9人が参加。日本共産党の渋谷明治県議が同席しました。

①「新」代表は「アンケートで、零細業者の6割は売り上げが減少したと答え、深刻な状況が改めて分かった。県が実態調査を行い、地域振興のためにもリフォーム助成などの施策を」

### 米山知事と意見交換

#### 学生タウンミーティング

米山隆一県知事と意見を交わす「新潟学生タウンミーティング」米山さんと考える私たちのくらしが4日、新潟市で開かれました。新潟大学や県立大学、新潟国際情報大学の学生などの実行委員会が主催。100人が参加しました。



「隆ちゃん」の呼び名も出て、楽しく対話したタウンミーティング=4日、新潟市

「医師であり弁護士であり、それだけで十分なのになぜ政治家になりたいのか」と質問。米山知事は「4回選挙で落選しており、そのときはこれで終わりにしようと思うが、あとになって社会制度を変えたいという情熱がふつと湧いてくるから」と答えました。

教育問題で知事は「いい教育には、いい先生を育てることが大切。給付型奨学金など環境整備も大事だ」と述べました。また、「野党に気概が足りない。国を変えるには選挙で勝って政権を取らなければならぬ。そのためには立場の違う人とも協力しないと絶対政権は取れない」と強調しました。

柏崎市

本気の共闘へ党躍進を

藤野 衆院、にしざわ候補が演説

日本共産党柏崎市委員会は5日、市内で藤野保史衆院議員を迎えて演説会を開きました。

持田繁義市委員長は、東京都議選での勝利や核兵器禁止条約採択など歴史的快挙が続

いおり、柏崎市でも市民と共産党の取り組みで、市内12中学から12人が広島平和記念式典に参加し、原発事故で重要な消防職員が10人も増員されたと強調しました。

藤野議員は、国会で



激励に応える(左から)細井、藤野、にしざわの各氏=5日、柏崎市

にしざわ博衆院北陸信越比例候補は「北陸信越から再稼働反対の議員を増やすことが重要。そのためにも2議席に躍進させてください」と訴えました。

細井よしお衆院2区候補は「世界一の原発地域から住民を守るのが責務。なんとしても野党共闘を成し遂げたい」と訴えました。

参加者の藤林正一さんは「藤野さんの話で政治の問題点がよく分かった。再稼働させないための政府をつくりたい」と述べました。

被災者生活支援さらに

中越沖地震10年で集会

中越沖地震から7月で10年経ったことで、災害被災者支援と災害対策改善を求める柏崎刈羽連絡会と同県連絡会は7月22日、メモリアル集会を柏崎市内で開き、約90人が参加しました。

集会では伊東達也氏(原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員)が「原発事故では、みんなが力を合わせて困難を乗り越え、

中越沖地震から7月で10年経ったことで、災害被災者支援と災害対策改善を求める柏崎刈羽連絡会と同県連絡会は7月22日、メモリアル集会を柏崎市内で開き、約90人が参加しました。

集会では伊東達也氏(原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員)が「原発事故では、みんなが力を合わせて困難を乗り越え、



原発事故・災害対策を確認しあった集会=7月22日、柏崎市

したが地域の仲間と頑張れたので、やり残したことはありません」と現在の思いを語りました。

桜井雅浩柏崎市長、米山隆一県知事がメッセージを寄せました。

植木正直柏崎刈羽連絡会事務局長が、被災者生活再建支援法の改善を今後も強く求めていくと訴えました。

社会医療法人 新潟勤労者医療協会

|            |           |                   |                  |
|------------|-----------|-------------------|------------------|
| 理事長・高橋常彦   | 〒956-0814 | 新潟市秋葉区東金沢1459-1   | Tel.0250(24)5170 |
| 下越病院       | 〒956-0814 | 新潟市秋葉区東金沢1459-1   | Tel.0250-22-4711 |
| 舟江診療所      | 〒951-8011 | 新潟市中央区入船町3-3629-1 | Tel.025-229-3588 |
| 介護老人保健施設入舟 | 〒951-8011 | 新潟市中央区入船町3-3629-1 | Tel.025-229-3588 |
| 沼垂診療所      | 〒950-0075 | 新潟市中央区沼垂東6-4-12   | Tel.025-244-0116 |
| 坂井輪診療所     | 〒950-2054 | 新潟市西区寺尾東3-8-35    | Tel.025-269-6630 |
| おぎの里       | 〒956-0012 | 新潟市秋葉区荻野町3-8      | Tel.0250-25-3071 |
| ときわ診療所     | 〒950-0036 | 新潟市東区空港西1-15-17   | Tel.025-274-2714 |
| かえつクリニック   | 〒956-0836 | 新潟市秋葉区田家2-1-30    | Tel.0250-22-5888 |
| かえつ歯科      | 〒956-0831 | 新潟市秋葉区中沢町1-25     | Tel.0250-25-5510 |

金おどり

へ盆踊り 七十年前、祖母から踊りを習った。祖父は唄った。ハア盆だてがんに(というのに)茄子の皮の雑炊だ……

高橋 千枝

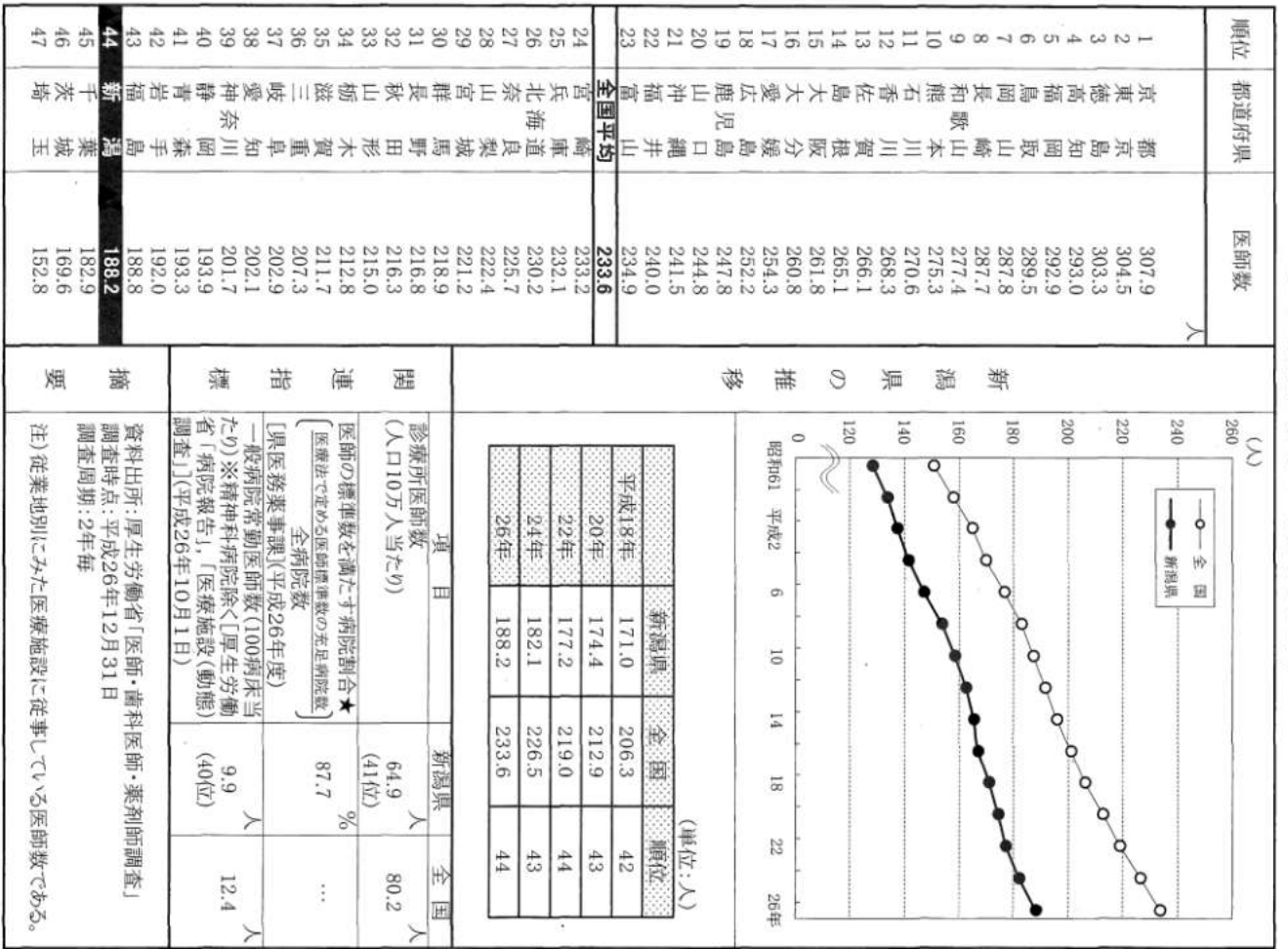
地方政治と住民運動の専門誌

# 議会と自治体

月刊

「新潟県100の指標」平成28年度版より (県発行)

72 医師数 (人口10万人当たり)



| 項目  | 新潟県           | 全国   | 順位 |
|---|---------------|------|----|
| 診療所医師数<br>(人口10万人当たり)   | 64.9<br>(41位) | 80.2 | 42 |
| 医師の標準数を満たす病院割合★<br>【医療法で定める医師標準数の充足病院数<br>全病院数】   | 87.7 %        | ...  | 43 |
| 【県医務事業課(平成26年度)<br>一般病院常勤医師数(100病床当<br>たり)※精神科病院除く(厚生労働<br>省「病院報告」,「医療施設(動態)<br>調査」(平成26年10月1日) | 9.9<br>(40位)  | 12.4 | 44 |

70 医師数 (人口10万人当たり)

| 順位        | 市町村  | 医師数   |
|-----------|------|-------|
| 1         | 新潟市  | 266.8 |
| 2         | 長岡市  | 208.3 |
| 3         | 新潟市  | 200.5 |
| 県平均 188.2 |      |       |
| 4         | 越前市  | 181.1 |
| 5         | 三村市  | 150.1 |
| 6         | 上村市  | 147.6 |
| 7         | 佐和田市 | 144.3 |
| 8         | 佐和田市 | 140.2 |
| 9         | 魚沼市  | 133.4 |
| 10        | 糸魚川市 | 132.9 |
| 11        | 加賀市  | 131.8 |
| 12        | 小千谷市 | 127.3 |
| 13        | 十日町市 | 111.5 |
| 14        | 南魚沼市 | 111.3 |
| 15        | 湯浅市  | 108.9 |
| 16        | 五箇山町 | 106.0 |
| 17        | 阿賀野市 | 88.5  |
| 18        | 阿賀野市 | 88.1  |
| 19        | 阿賀野市 | 83.1  |
| 20        | 阿賀野市 | 82.8  |
| 21        | 阿賀野市 | 82.1  |
| 22        | 阿賀野市 | 80.4  |
| 23        | 阿賀野市 | 79.1  |
| 24        | 阿賀野市 | 49.0  |
| 25        | 阿賀野市 | 44.0  |
| 26        | 阿賀野市 | 33.6  |
| 27        | 阿賀野市 | 24.4  |
| 28        | 阿賀野市 | 24.1  |
| 29        | 阿賀野市 | 21.2  |
| 30        | 阿賀野市 | -     |

資料出所: 県福祉保健部「福祉保健年報」  
調査時点: 平成26年12月31日  
調査周期: 2年毎  
算出方法: 医師数  
総人口

注) 従業地別にみた医療施設に従事する医師数である。

\* 順位は数値の大きい方からつけています。★は新潟県「夢おこし政策プラン」に関連する指標です。

